

議案第64号

令和4年度宝塚市一般会計補正予算（第2号）

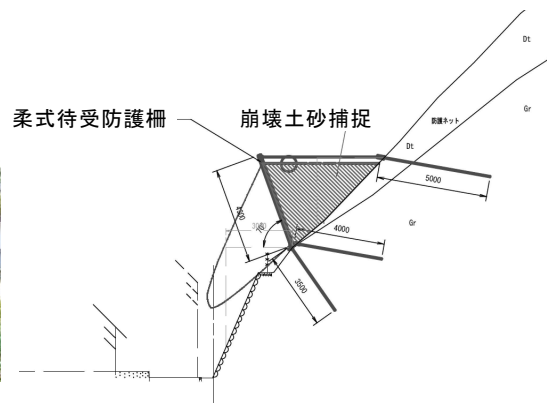
資料6 急傾斜地崩壊対策事業 月見山2丁目の詳細について

1 補正理由

昨年度実施した土砂災害特別警戒区域（急傾斜地）対策工事詳細設計業務委託その3における予備設計の段階で当初予算要求を行った。その後、現地詳細調査に基づき工法検討を行った結果、当初想定の工法が高価となり柔式待受防護柵工を最適工法として採用した。そのため現場条件を反映した施工内容の変更などに伴い工事費が増加したため補正予算を要望する。

2 工法検討について

工法	概要	評価
<p>柔式待受防護柵工 <u>月見山2丁目採用工法</u></p>	<p>金網・ケーブル等により土砂崩壊のエネルギーを吸収する</p>	<p>柔式待受防護柵の部材は高価であるが、施工機械は小規模となる。部材が杭式防護柵に比べて比較的軽量のため、施工ヤードの確保が困難な法面上の施工が容易となる。</p>



柔式待受防護柵工